

## 令和8年度 部の運営方針管理書

部 局 名	企画総務部
部 局 長 名	高見澤 隆
部の運営方針	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和8年度から10年度までの3か年を計画期間とする、第四次総合計画第3期実施計画を策定し、第2期実施計画からの継続性を踏まえた総合的かつ効果的な行政経営を行うとともに、実施計画に位置づけた事業を適切に進行管理していきます。さらに、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づける施策や事業を着実に進め人口減少対策に取り組みます。</li><li>・歳入の確保策としてふるさと納税寄附金をより多く募るため、ポータルサイトを効果的に活用するとともに、広報及びシティプロモーションと連動させ情報の発信を強化します。あわせて、寄附受入額の増加に繋がるよう市内事業者と共に魅力ある返礼品の企画・発掘を進めます。</li><li>・行政評価制度を活用し、事業の適切な進行管理を行うとともに、行政改革の取り組みとも連動しながら事業の改善に引き続き努めます。</li><li>・湖北台地区公共施設の第2期整備について、複数の公共施設の跡地活用などに向けた検討を進めます。</li><li>・新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有しながら、施設のあり方について引き続き検討していきます。</li><li>・成田線の増発や常磐線特別快速列車の我孫子駅への停車など、鉄道の利便性の向上に取り組みます。また、成田線の活性化に向けた取り組みについては、沿線自治体6市町で協力し、JR東日本と連携しながら進めるとともに、令和8年4月1日に成田線（我孫子～成田間）開業125周年を迎えることから、記念事業を実施していきます。</li><li>・市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営を図るため、近隣市町等と連携しながら、公共施設の相互利用など広域行政を一層推進します。また、手賀沼・手賀川を活かして交流人口の拡大を図る取り組みを、引き続き進めていきます。</li><li>・連携協定を結んでいる大学や企業と連携し、相互連携の取り組みを充実していきます。</li><li>・平和事業を市民の協力と参加のもとに実施し、平和の大切さについて市民とともに考えます。</li><li>・近年の在住外国人の急激な増加への対応及び国際交流・多文化共生を推進するため、引き続き、国際交流協会（AIRA）と連携し、市民と在住外国人が互いに理解・交流を深める機会を提供するとともに、在住外国人が安心して生活できるよう支援していきます。</li><li>・行政施策の情報を広報あびこやホームページだけでなく、新聞、テレビ、ラジオ、SNS、アプリ等のさまざまな媒体を積極的に活用し、迅速かつ的確に提供していきます。</li><li>・市民ニーズを市政への手紙やメール、市政ふれあい懇談会などを通じて把握し、関係部局等との調整を図りながら市政に反映していきます。</li><li>・若い世代の移住・定住化の促進や交流人口の増加を図るため、あびこの魅力を広く市内外に効果的に発信します。</li><li>・情報公開制度に対応する文書管理として、ファイリングシステムにおける維持管理を徹底し、行政情報資料室等において市政に関する情報</li></ul>

を適切に公開します。また、文書管理のデジタル化を見据え、文書管理システムの導入に向けた検討を進めていきます。

- ・多様な採用方法や募集方法を検討し、優れた人材の確保に努めるとともに、職員研修の実施、人事評価や多面評価の活用、職員派遣や人事交流を進めることにより、人材育成を図ります。さらに社会情勢や行政課題に的確に対応できるよう、継続して組織体制を見直し、柔軟で機能的な組織としていきます。
- ・働き方改革を推進し、柔軟な働き方に対応する多様な勤務体制を検討するとともに、在宅勤務などテレワークの継続・活用を図ります。
- ・窓口開庁時間短縮の試行における課題などの検証を進め、試行実施施設の拡大を検討し、本格実施を目指します。
- ・事務処理誤りの発生を防止するため、作成した対応策（リスク評価及びリスク対応策）を継続するとともに、対応策に対する評価を行い、職員一人ひとりのリスクマネジメントの取り組みを推進していきます。
- ・行政や市民、NPO、企業などの多様な主体が、市民ニーズに適合した質の高いサービスを提供していけるよう、多様な手法を検討・活用し、事業の民営化や委託化を進めます。
- ・事業の必要性や実施主体のあり方などについて、市民の視点を取り入れ、根本から事務事業の見直しを行うとともに、市民サービスの利便性向上や業務効率化に取り組みます。
- ・行政手続きのオンライン化やキャッシュレス化、生成AIの活用促進などデジタル化を推進し、住民サービスの利便性向上と業務の効率化を図ります。
- ・ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムの安定稼働に取り組むとともに、関係課との全体調整を行っていきます。
- ・DXを推進するため、全庁的なDXに対する基礎的な共通理解の形成、実践意識の醸成を図り、人材育成に努めます。

令和8年度  
課の目標管理書

課名：企画政策課

---

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- 令和8年度から10年度までの3か年を計画期間とする、第四次総合計画第3期実施計画を推進し、総合的かつ効果的な行政経営を行うとともに、実施計画に位置づけた事業を適切に進行管理していきます。さらに、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づける施策や事業を着実に進め人口減少対策に取り組みます。
- 歳入の確保策としてふるさと納税寄附金をより多く募るため、ポータルサイトを効果的に活用するとともに、広報及びシティブロモーションと連動させ情報発信を強化します。あわせて、寄附受入額の増加に繋がるよう市内事業者と共に魅力ある返礼品の企画・発掘を進めます。
- 行政評価制度を活用し、事業の適切な進行管理を行うとともに、行政改革の取り組みとも連動しながら事業の改善に引き続き努めます。
- 湖北台地区公共施設の第2期整備について、複数の公共施設の跡地活用などに向けた検討を進めます。
- 新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有しながら、施設のあり方について引き続き検討していきます。
- 成田線の増発や常磐線特別快速列車の我孫子駅への停車など、鉄道の利便性の向上に取り組みます。また、成田線の活性化に向けた取り組みについては、沿線自治体6市町で協力し、JR東日本と連携しながら進めるとともに、令和8年4月1日に成田線（我孫子～成田間）開業125周年を迎えることから、記念事業を実施していきます。
- 市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営を図るため、近隣市町等と連携しながら、公共施設の相互利用など広域行政を一層推進します。また、手賀沼・手賀川を活かして交流人口の拡大を図る取り組みを、引き続き進めていきます。
- 連携協定を結んでいる大学や企業と連携し、相互連携の取り組みを充実していきます。
- 平和事業を市民の協力と参加のもとに実施し、平和の大切さについて市民とともに考えます。
- 近年の在住外国人の急激な増加への対応及び国際交流・多文化共生を推進するため、引き続き、国際交流協会（AIRA）と連携し、市民と在住外国人が互いに理解・交流を深める機会を提供するとともに、在住外国人が安心して生活できるよう支援していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域資源を活かした都市ブランド化	
	担当部署名	企画総務部 企画政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-5 交流・関係人口の拡大	
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県、柏市、印西市と連携して水面を含めた手賀沼・手賀川周辺の観光資源を活用するとともに、常磐線・成田線沿線の自治体や大学などと連携して広域で地域資源を活用することで魅力向上を図ります。</li> <li>我孫子駅と手賀沼公園を結ぶ公園坂通りが、まちのにぎわいを生むシンボルロードとなるよう検討を進めます。</li> <li>五本松公園周辺地域の魅力向上を図るため、公園とふれあいキャンプ場など周辺施設との一体的な活用について検討していきます。</li> </ul>		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	指	手賀沼・手賀川の活用	
		JOBANアートライン協議会事業の実施	
		成田線沿線活性化事業の推進	
		公園坂通り活性化検討	
		五本松公園周辺地域の魅力向上に関する検討	
		常磐線沿線4市地域活性化事業の実施	
		柏版図柄入りナンバープレートの普及	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	484	0	令和6年度 (年度末時点)	0.55 / 0.00	
令和7年度	決算見込額	325	0	令和7年度 (年度末時点)	0.85 / 0.00	
令和8年度	当初予算額	332	0	令和8年度	4月1日時点	0.85 / 0.00
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	成田線沿線活性化イベントの実施数	件	目標値		4	4	4	4	4	4
			実績値	6	4	6	4			
成果 指標	柏版図柄入りナンバープレート申込数(寄付あり)	件	目標値		4,500	5,500	6,500	7,500	8,500	9,500
			実績値	3,596	4,840	6,145	7,472			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鉄道の輸送力と利便性向上	
	担当部署名	企画総務部 企画政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	5-3 公共交通の利便性向上	
	施策の展開内容	誰もが安全に安心して快適に地域で暮らせるよう、鉄道やバス、タクシーなどの利便性向上とバリアフリー化を進めていきます。	
事務事業の目的 ・概要	・市民が快適に鉄道を利用し、沿線地域が活性化されるよう、沿線自治体などと連携し、重要な公共交通機関であるJR常磐線やJR成田線の輸送力の強化と利便性の向上を図ります。		
関連する市の計画等	第5次行政改革推進プラン(天王台駅南口市有地の活用)		
当該年度 実施事業(Plan)  指: 指定事務事業	指	常磐線・成田線の利便性向上	
		成田空港活用協議会への参画	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)
令和6年度	決算額	529	0
令和7年度	決算見込額	777	0
令和8年度	当初予算額	953	0
	補正後予算額		
	決算額		
	次年度へ繰越		

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和6年度	(年度末時点)	0.65	0.00
令和7年度	(年度末時点)	0.90	0.00
令和8年度	4月1日時点	0.90	0.00
	年度末時点		

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	JR東日本への要望活動実施数	回	目標値	4	4	4	4	4	4	4
			実績値	4	4	4	4			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	平和事業の実施	
	担当部署名	企画総務部 企画政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	8-3 平和社会の推進	
	施策の展開内容	「我孫子市平和都市宣言」の趣旨を踏まえ、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を願い、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるため、市民とともに平和事業に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>「我孫子市平和都市宣言」の趣旨を踏まえ、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を願い、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるため、被爆地である広島・長崎へ中学生を派遣します。</li> <li>派遣中学生OB・OGによるリレー講座を継続するほか、若い世代が参加しやすく、平和について考えるきっかけとなるよう工夫しながら、市民とともに平和事業に取り組みます。</li> </ul>		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	指	被爆地への中学生派遣、リレー講座	
		平和事業推進市民会議の運営	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	3,116	0	0.70	0.00
令和7年度	決算見込額	3,022	0	0.90	0.00
令和8年度	当初予算額	3,016	0	4月1日時点	0.80
	補正後予算額				
	決算額			年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	平和事業推進市民会議の開催数	回	目標値	5	5	5	5	10	5	5
			実績値	5	5	5	7			
活動 指標	広島・長崎派遣中学生リレー講座の実施回数	回	目標値	13	13	13	13	13	13	13
			実績値	6	13	13	13			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	国際交流活動への支援	
	担当部署名	企画総務部 企画政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	8-4 国際交流・多文化共生の推進	
	施策の展開内容	在住外国人と市民との国際交流を進め、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく多文化共生社会の実現を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・我孫子市国際交流協会をはじめとする関係団体などと連携して、市民と在住外国人が互いに理解・交流を深める機会の提供や情報発信に取り組みます。</li> <li>・多言語による行政情報の提供や相談支援などを推進し、在住外国人が安心して暮らせる環境の整備を図ります。</li> </ul>		
関連する市の計画等	第三次国際化推進基本方針		
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	在住外国人の支援		
	国際交流・国際理解の推進		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)
令和6年度	決算額	2,370	0
令和7年度	決算見込額	2,440	0
令和8年度	当初予算額	2,530	0
	補正後予算額		
	決算額		
	次年度へ繰越		

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和6年度	(年度末時点)	0.45	0.00
令和7年度	(年度末時点)	0.85	0.00
令和8年度	4月1日時点	0.75	0.00
	年度末時点		

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	国際交流イベントの共催数	事業	目標値	2	2	2	2	2	2	2
			実績値	1	2	2	2			
活動 指標	外国人のための日本語教室開催数	回	目標値	70	70	70	70	70	70	70
			実績値	70	70	70	70			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	総合計画及びまち・ひと・しごと総合戦略の策定と進行管理	
	担当部署名	企画総務部 企画政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進	
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に推進するため、PDCAサイクルに基づき計画の進捗状況を確認し、継続的な見直しを行ってまいります。</li> <li>・計画年度の終了に合わせ、市民ニーズやこれまでの計画の進捗状況による評価などに基づき、次期計画の策定を行います。</li> </ul>		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	第四次総合計画の進行管理		
	まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理と有識者による評価		
	我孫子市第四次総合計画後期基本計画及び第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	1,800	0	0.85	0.00
令和7年度	決算見込額	466	0	1.00	0.00
令和8年度	当初予算額	3,359	0	4月1日時点	1.15
	補正後予算額				
	決算額			年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	まち・ひと・しごと創生有識者会議の実施回数	回	目標値	4	4	4	4	4	4	4
			実績値	4	5	4	5			
成果 指標	まち・ひと・しごと創生有識者会議で「順調」「ほぼ順調」と評価された施策の割合	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	77	40	85	75			
成果 指標	全事務事業の「総合的な評価」が「順調」「ほぼ順調」となった割合	%	目標値		90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
			実績値	-	98.4	99.5	98.4			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	行政改革・業務改善の推進	
	担当部署名	企画総務部 企画政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進	
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	市民の視点を取り入れた事業自体の見直し、BPRの手法を活用した業務の効率化、PPP/PFIなどの官民連携手法を通じた民間の創意工夫の取入れなどを進め、行政改革を推進します。		
関連する市の計画等	第5次行政改革推進プラン（成果運動型民間委託契約方式（PFS）の検証、民間提案の対応ガイドラインの推進）		
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	行政改革推進プランの推進		
	行政事業点検		
	地方分権		
	民間提案の庁内総合調整		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	184	0	令和6年度（年度末時点）	1.60 / 0.00
令和7年度	決算見込額	63	0	令和7年度（年度末時点）	1.00 / 0.00
令和8年度	当初予算額	81	0	令和8年度 4月1日時点	0.95 / 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	行政改革推進委員会による行政改革推進プランの 進捗管理実施回数	回	目標値	2	1	1	2	1	1	2
			実績値	2	1	1	2			
活動 指標	民間提案制度策定進捗率 ※方針転換によりR7から指標を廃止	%	目標値	50	100	100	100	-	-	-
			実績値		75	90	-	-	-	-
成果 指標	民間提案制度による提案採用件数 ※方針転換によりR7から指標を廃止	件	目標値			1	0	-	-	-
			実績値			0	0	-	-	-
活動 指標	行政事業点検実施回数 ※R7から指標を追加	回	目標値	-	-	-	-	1	1	1
			実績値	0	0	1	1			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	庁内総合調整と行政の見える化	
	担当部署名	企画総務部 企画政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進	
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が行う政策や事業について、定期的に内容や行政評価の結果を市民にわかりやすく伝えます。</li> <li>・複数の部門が関わる事業について、効率的・効果的に実施できるよう、方法や役割などについての調整を行います。</li> </ul>		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	施政方針・市政一般報告等の作成		
	市議会答弁検討会の運営及び答弁書の調整、答弁内容の進行管理		
	庁議の調整及び運営		
	行政評価結果の公表		
	政策的事業の実施に関する調整		
	部門横断事業に関する調整		
	活力ある地域づくり推進会議の運営		
	子ども議会		
継続費設定事業	湖北台地区公共施設整備(第2期整備)の検討		
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	0	0	令和6年度 (年度末時点)	2.05 / 0.10	
令和7年度	決算見込額	0	0	令和7年度 (年度末時点)	1.50 / 0.10	
令和8年度	当初予算額	0	0	令和8年度	4月1日時点	1.40 / 0.10
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	答弁検討会における調整率	%	目標値		100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
活動 指標	施政方針・市政一般報告の調整率	%	目標値		100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	広域行政の推進
	担当部署名	企画総務部 企画政策課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。
事務事業の目的 ・概要	近隣や共通課題を有する自治体、民間事業者、大学などと連携し、スケールメリットやそれぞれの強みを活かした行政運営の推進を図ります。	
関連する市の計画等	第5次行政改革推進プラン（市の施策への学生参加の推進、企業等との連携）	
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	近隣市等とのまちづくり連絡協議会の運営事業	
	大学・企業等との連携事業	
	東葛中部地区総合開発事務組合の運営	
	東葛広域行政連絡協議会による連携事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	121,597	0	令和6年度（年度末時点）	0.50 / 0.40
令和7年度	決算見込額	116,689	0	令和7年度（年度末時点）	0.65 / 0.40
令和8年度	当初予算額	125,452	0	令和8年度 4月1日時点	0.65 / 0.40
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	相互利用している公共施設の数	件	目標値	10	10	10	11	11	11	11
			実績値	10	11	13	11			
活動 指標	協定を結んでいる大学・企業及び新たな連携を希望する大学・企業との調整会議実施回数	回	目標値	9	12	13	13	14	14	15
			実績値	12	17	14	20			
成果 指標	企業と締結している協定書に記載されている項目の実施率（実施項目／記載項目）	%	目標値	—	65.0	70.0	75.0	80.0	85.0	90.0
			実績値	62.0	47.0	64.5	61.1			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	ふるさと納税の推進	
	担当部署名	企画総務部 企画政策課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進	
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	歳入の確保策としてふるさと納税寄附金をより多く募るため、ポータルサイトを効果的に活用するとともに、広報及びシティプロモーションと連動させ情報を発信します。あわせて、寄附受入額の増加に繋がるよう市内事業者と共に魅力ある返礼品の企画・発掘を進めます。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	指	ふるさと納税	
		新たな地場産品創出に向けた研究・開発施設の整備手法の検討	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	ふるさと納税業務一括代行委託 R8~R10年度 寄付金額の7%に消費税・地方消費税を加えた額及び返礼品(送料を含む)代金相当額		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	28,040	0	0.95	0.00
令和7年度	決算見込額	36,455	0	1.00	0.00
令和8年度	当初予算額	42,801	0	4月1日時点	1.15
	補正後予算額				
	決算額			年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	ふるさと納税寄附額	千円	目標値	-	-	-	-	65,000	75,000	85,000
			実績値	-	-	32,008	55,358			
成果 指標	返礼品提供事業者数	事業者	目標値	-	-	-	-	72	76	80
			実績値	-	-	46	68			
活動 指標	市内事業者への新規訪問件数	件	目標値	-	-	-	-	5	5	5
			実績値	-	-	-	-			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度  
課の目標管理書

課名：人事課

---

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

「人材の確保」「人材の育成」「人材の活用」「働きやすい職場環境の整備」の4項目を柱に総合的・効果的に人材育成を進めます。

多様な採用方法や募集方法など柔軟な採用を検討し、優れた人材の確保に努めます。

公務能率の向上を図るため、職員のワーク・ライフ・バランスの実現や総労働時間の短縮など働き方改革を推進し、柔軟な働き方に対応する多様な勤務体制を検討するとともに、在宅勤務などテレワークの継続・活用を図ります。

窓口開庁時間短縮の試行運用における課題などの検証を進めながら、対象施設の拡大を経て、令和8年度中の本格実施を目指します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	人材育成の推進
	担当部署名	企画総務部 人事課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。
事務事業の目的 ・概要	複雑高度化する行政需要に対応していくため、多様で質の高い人材を確保するとともに、職員研修や人事評価制度などにより、人材育成に努めていきます。	
関連する市の計画等	第5次行政改革推進プラン（人材育成による職員の資質向上・組織ビジョンの策定、人材の確保、働き方改革の推進）	
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	職員研修	
	管理職登用試験制度の実施	
	人事評価の実施	
	指 市役所の窓口開庁時間の短縮	
	人事給与システム及び庶務管理システム更改	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	人事給与・庶務管理システム使用及び保守業務委託 令和8年度～令和14年度 195,890千円	

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	2,998	0	令和6年度（年度末時点）	1.70	0.00	
令和7年度	決算見込額	2,889	0	令和7年度（年度末時点）	1.70	0.00	
令和8年度	当初予算額	3,493	0	令和8年度	4月1日時点	2.50	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	職員研修の年間延べ受講者数	人	目標値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
			実績値	1,596	2,468	2,266	2,222			
活動 指標	人事評価における苦情相談窓口への相談件数	件	目標値	0	0	0	0	0	0	0
			実績値	0	1	0	0			
活動 指標	管理職登用試験受験者数	人	目標値	30	30	30	30	30	30	30
			実績値	23	17	22	28			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度  
課の目標管理書

課名：秘書広報課

---

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- 行政情報の発信…広報あびこやホームページ、LINE、メール配信、Facebook、X（旧Twitter）、広報あびこ等電子配信サービス、報道機関への情報提供、記者会見等を行い、市の情報を発信します。また、電子配信サービスについて、在住外国人の急増などの状況を踏まえ、使用しているアプリを切り替えることで対応言語を増やします。
- 市民ニーズの把握と反映…市政への手紙やメール、市政ふれあい懇談会等の広聴活動の充実を図ります。また、パブリックコメントを引き続き推進し、施策策定過程における市民の意見反映を進めます。
- シティプロモーションの推進…移住情報リーフレットやWEB広告によるPR、フィルムコミッション等を通じて、市の魅力を積極的に市外へ発信し、転入者の獲得と交流人口の増加を目指します。
- 総合教育会議の運営…「我孫子市教育大綱」を踏まえ、地域の教育の課題やあるべき姿を共有し、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、教育委員会と連携し、総合教育会議を運営します。なお、「我孫子市教育大綱」の期間が令和9年3月で満了となることから、大綱の見直しを行います。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	総合教育会議運営事務	
	担当部署名	企画総務部 秘書広報課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	教育に関する予算の編成や執行、条例提案などの重要な権限を有する市長と教育委員会が地域の教育の課題やあるべき姿を共有し、地域に根差した学校教育環境の充実を図ります。		
関連する市の計画等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条～第1条の4、我孫子市総合教育会議に関する規定、我孫子市教育大綱（令和5年度～令和8年度）		
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	総合教育会議の運営		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	0	0	令和6年度（年度末時点）	0.20	0.00	
令和7年度	決算見込額	0	0	令和7年度（年度末時点）	0.30	0.00	
令和8年度	当初予算額	0	0	令和8年度	4月1日時点	0.30	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	総合教育会議の開催回数	回	目標値	3	3	3	3	3	3	3
			実績値	2	3	3	3	3		
成果 指標	法第1条の4に掲げる協議事項、協議・調整事項の合意率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100	100		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	行政情報の発信	
	担当部署名	企画総務部 秘書広報課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	市民とともにつくる協働によるまちづくり	
	施策の展開内容	市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を分担しながら、協働によるまちづくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民と市が情報を共有できるよう、広報あびこや市ホームページなどの充実を図ります。</li> <li>市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えるため、新聞、テレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用し、情報を提供します。</li> </ul>		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)	指	広報電子配信サービス	
		ホームページの管理・充実	
		LINEによる情報発信	
		広報の編集・発行	
		報道機関への情報提供	
指: 指定事務事業			
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	広報紙「広報あびこ等」作成業務委託 (うち広報あびこ分) R8~10年度 133,044千円		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	48,771	0	令和6年度 (年度末時点)	4.65	0.80	
令和7年度	決算見込額	41,376	0	令和7年度 (年度末時点)	4.40	0.80	
令和8年度	当初予算額	46,696	0	令和8年度	4月1日時点	4.60	0.80
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	「広報あびこ」年間発行件数	件	目標値	24	24	24	24	24	24	24
			実績値	24	24	24	24	24		
活動 指標	報道機関への情報提供件数	件	目標値	85	85	85	85	85	85	85
			実績値	172	165	208	195	193		
活動 指標	LINE友だち数	件	目標値	事業未実施	10,000	23,000	19,800	21,600	55,894	61,894
			実績値	事業未実施	9,061	18,228	36,095	49,894		
成果 指標	トップページアクセス件数 ※実績値は新型コロナの影響を受けたもの	件	目標値	設定なし	1,024,000	1,059,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
			実績値	3,767,722	2,932,737	3,332,746	3,322,005	3,390,175		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	市民ニーズの把握と反映		
	担当部署名	企画総務部 秘書広報課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	市民とともに作る協働によるまちづくり		
	施策の展開内容	市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を分担しながら、協働によるまちづくりを進めます。		
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様化する市民ニーズを的確に把握して市政に反映できるよう、市政への手紙・メール、市政ふれあい懇談会、パブリックコメントなど、広く市民の意見や要望を聴く機会の充実を図ります。また、一時休止となっているeモニターアンケートについては、実施手法の検討を行います。</li> <li>会議の開催の工夫や公募市民の登用拡大などにより、政策形成過程全般への市民参加を進めます。</li> </ul>			
関連する市の計画等				
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	パブリックコメント			
	eモニター制度			
	市政ふれあい懇談会			
	市政への手紙・メール			
	庁内調整を要する要望・陳情			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	175	0	令和6年度 (年度末時点)	1.00 / 0.80	
令和7年度	決算見込額	30	0	令和7年度 (年度末時点)	1.70 / 0.00	
令和8年度	当初予算額	50	0	令和8年度	4月1日時点	1.80 / 0.00
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	パブリックコメント手続き (意見公募1件当たりの提出意見数)	件	目標値	10	10	10	10	10	10	10
			実績値	4	2	3	3	4		
活動 指標	eモニター制度 (モニター登録者数)	人	目標値	300	400	400	400	400	400	400
			実績値	368	397	404	440	0		
活動 指標	市政ふれあい懇談会 (参加人数)	人	目標値	390	200	200	200	200	200	200
			実績値	172	162	149	212	130		
活動 指標	市政への手紙・メール (受付件数)	件	目標値	440	500	500	500	500	500	500
			実績値	461	325	285	320	279		
活動 指標	庁内調整を要する要望・陳情 (受付人数)	件	目標値	55	70	70	70	70	70	70
			実績値	46	47	46	38	22		
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	シティプロモーションの推進	
	担当部署名	企画総務部 秘書広報課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	戦略的なシティプロモーション	
	施策の展開内容	市の魅力を伝える情報発信を戦略的に行うことで、市民の定住と市外の方の移住促進を図ります。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市の知名度向上とイメージアップ、市民の郷土愛を醸成するため、都心への交通利便性や子育てのしやすさ、手賀沼に代表される豊かな自然、白樺派の文人たちが集った地ならではの歴史文化資源など、さまざまな魅力の発信を戦略的に進めます。</li> <li>・子育て世代や若者が「住みたい」「住み続けたい」、親世代が「住むことをすすめたい」と思えるよう、情報の受け取り方や興味、関心に合わせ、あらゆる媒体を活用して市の魅力を効果的に発信していきます。</li> <li>・市民、団体、大学、事業者などと連携して市の魅力の創出・発信に取り組みます。</li> </ul>		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	指	シティプロモーション (不動産ポータルサイトへの広告掲載、移住PR冊子制作)	
		シティプロモーションの推進	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	15,805	0	令和6年度 (年度末時点)	2.35	0.00	
令和7年度	決算見込額	18,200	0	令和7年度 (年度末時点)	2.20	0.00	
令和8年度	当初予算額	20,329	0	令和8年度	4月1日時点	2.30	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	シティプロモーション事業の取組件数	件	目標値	設定なし	155	155	160	160	160	160
			実績値	232	508	600	640			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度  
課の目標管理書

課名：行政管理局

---

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- 事務処理誤りの発生を防止するため、個別事例における防止策を検討・実施し、リスクマネジメントを推進します。
- 社会情勢等の変化に柔軟に対応し、効率的かつ効果的な組織体制を構築します。
- 行政運営の基本情報となるデータ集計を行うため、基幹統計調査を的確に実施します。
- 情報公開の徹底を図り、市民との情報の共有を進めるとともに、ファイリングシステムにおける文書管理を徹底し、個人情報への適切な保護に努めます。また、文書管理のデジタル化を見据え、文書管理システムの導入に向けた検討を進めます。
- 請負金額が200万円を超える工事に対して、施工・出来高・中間検査を実施するとともに、工事成績評価を実施し、工事請負者の施工技術水準の向上を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	情報公開の推進	
	担当部署名	企画総務部 行政管理課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	市民とともにつくる協働によるまちづくり	
	施策の展開内容	市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を分担しながら、協働によるまちづくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	市民の知る権利を確保し、市民と市との情報の共有化を図るため、市民が必要とする市政情報を公開していきます。		
関連する市の計画等	第5次行政改革推進プラン(文書管理のデジタル化)		
当該年度 実施事業(Plan)  指: 指定事務事業	行政情報資料室の管理・運営		
	情報公開に係る総合調整事務		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	308	0	令和6年度(年度末時点)	1.86	0.00	
令和7年度	決算見込額	109	0	令和7年度(年度末時点)	1.90	0.00	
令和8年度	当初予算額	138	0	令和8年度	4月1日時点	1.36	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	審査請求に対する認容裁決の件数	件	目標値	0	0	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	統計データ整備	
	担当部署名	企画総務部 行政管理課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	市民とともにつくる協働によるまちづくり	
	施策の展開内容	市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任を分担しながら、協働によるまちづくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	まちづくりの基礎資料となる我孫子市の人口・産業・教育・文化などの統計データについて市民との共有化を図るため、国勢調査などの統計調査を実施するとともに、統計書を作成します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	統計書作成		
	基幹統計調査		
	千葉県毎月常住人口調査・年齢別・町丁字別人口調査		
	統計調査員確保対策事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	3,502	0	令和6年度 (年度末時点)	1.10 / 0.32
令和7年度	決算見込額	69,145	0	令和7年度 (年度末時点)	1.80 / 1.60
令和8年度	当初予算額	4,462	0	令和8年度 4月1日時点	1.15 / 0.48
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	統計書作成率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
活動 指標	基幹統計調査数	調査	目標値	4	3	3	3	3	3	3
			実績値	3	3	3	3			
活動 指標	千葉県毎月常住人口調査・年齢別・町丁字別人口調査回数	回	目標値	12	12	12	12	12	12	12
			実績値	12	12	12	12			
活動 指標	統計調査員確保対策事業登録者数	名	目標値	150	130	130	130	130	130	130
			実績値	147	98	91	73			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	機能的な組織運営	
	担当部署名	企画総務部 行政管理課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進	
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	・社会情勢や行政課題に的確に対応できるよう、柔軟で機能的な組織運営を進めます。		
関連する市の計画等	定員管理計画、第5次行政改革推進プラン（人材育成による職員の資質向上・組織ビジョンの策定）		
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	組織の見直し		
	定員管理事務		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	0	0	令和6年度（年度末時点）	1.05	0.00	
令和7年度	決算見込額	0	0	令和7年度（年度末時点）	1.25	0.00	
令和8年度	当初予算額	0	0	令和8年度	4月1日時点	0.75	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	常勤職員数	人	目標値	857	857	868	906	912	925	920
			実績値	859	862	876	889			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	リスクマネジメントの推進	
	担当部署名	企画総務部 行政管理課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進	
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	・市民の利益を損なうことのないよう、業務上のリスクを識別・評価し対応策を講じるリスクマネジメントを推進します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	リスクマネジメントの推進		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	160	0	令和6年度 (年度末時点)	0.90	0.00	
令和7年度	決算見込額	0	0	令和7年度 (年度末時点)	1.45	0.00	
令和8年度	当初予算額	0	0	令和8年度	4月1日時点	0.90	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	リスク評価を実施した全庁共通の業務数	件	目標値	3	5	10	10	10	10	10
			実績値	1	1	1	1			
活動 指標	準公金取扱要領順守状況実地調査数 (年間)	回	目標値				1	1	1	1
			実績値				1			
活動 指標	リスクマネジメント研修実施回数	回	目標値				1	1	1	1
			実績値				1			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度  
課の目標管理書

課名：デジタル戦略課

---

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- スマート申請による行政手続きのオンライン化やキャッシュレス化を推進します。関係部署と緊密に連携し、利用者がスムーズにサービスを利用できるようにシステムの導入や運用、改善を進め業務の効率化とサービス品質の向上を目指します。
- 生成AIの最新技術や活用事例を調査・検討し、業務の自動化や効率化に役立つ具体的な取り組みや成果を全庁的に展開していきます。
- ガバメントクラウドを活用した標準準拠システムと庁内インフラの安定稼働に取り組むとともに、全体調整を行っていきます。また、情報セキュリティの強化対策を徹底し、関係部署やベンダーとの調整を円滑に進めながら、システム運用の全体最適化を図ります。
- DX推進の基礎となる知識の全庁共有とデジタルスキルの向上に向けて、分かりやすい研修プログラムを企画・実施します。これにより職員のスキルアップを支援し、実際の業務改善へつなげる人材育成を推進します。
- 新たに策定した「我孫子市デジタル戦略」を着実に実施し、DXの重要性や効果について職員の理解を深め、DX推進の実践意識の醸成を図ります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	電子行政の推進	
	担当部署名	企画総務部 デジタル戦略課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進	
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>革新的な技術を活用した取組について調査・研究を進め、市民サービスの充実や業務の効率化、情報セキュリティの強化を図ります。</li> <li>マイナンバー制度の更なる普及、DXの推進など、デジタル時代に対応した地域社会の実現を目指します。</li> <li>組織としてデジタル・ガバメントを推進するためにデジタル人材の確保・育成に取り組みます。</li> </ul>		
関連する市の計画等	デジタル化基本方針、デジタル戦略、第5次行政改革推進プラン（行政手続きのオンライン化（フロントヤード改革）、内部事務のデジタル化（バックヤード改革）、マイナンバーカードの利活用の検討、窓口DXの検討）		
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	デジタル技術による業務の改善・効率化		
	マイナンバーカードの普及促進・利活用		
	デジタル推進体制の構築とデジタル人材の育成		
	RPAの活用による業務効率化の推進		
	窓口のデジタル化の検討		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	21,998	0	令和6年度 (年度末時点)	0.90 / 0.00	
令和7年度	決算見込額	23,258	0	令和7年度 (年度末時点)	3.70 / 0.50	
令和8年度	当初予算額	14	0	令和8年度	4月1日時点	2.10 / 0.00
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	デジタル人材育成研修の実施	個	目標値	-	-	-	-	-	1	1
			実績値	-	-	-	-	1		
活動 指標	RPAシナリオ数	個	目標値		10	30	-	-	-	-
			実績値	4	5	0				
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	電子行政の維持・運営	
	担当部署名	企画総務部 デジタル戦略課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	効率的・効果的な行財政運営の推進	
	施策の展開内容	多様化する市民ニーズや社会情勢の変化を的確に捉え、財源の確保と効率的かつ効果的な事業の実施に努め、持続可能な行財政運営を進めます。	
事務事業の目的 ・概要	・革新的な技術を活用した取組について調査・研究を進め、市民サービスの充実や業務の効率化、情報セキュリティの強化を図ります。		
関連する市の計画等	我孫子市情報セキュリティポリシー		
当該年度 実施事業 (Plan)  指: 指定事務事業	指	庁内インフラの運用・セキュリティ対策の実施	
	指	電算システムの運用	
	指	標準化移行業務	
	指	スマート申請の推進	
	指	生成AIの活用による業務効率化の推進口	
	指		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	庁内インフラ・セキュリティ業務委託 R3~R13年度 1,808,962千円、グループウェアシステム使用 R4~R8年度 14,987千円、アンケート分析システム使用 R5~R8年度 17,468千円、複合機賃借 R6~R13年度 88,698千円、標準化関連システム導入・運用保守業務委託 R7~R12年度 1,896,560千円、ちば電子調達システム使用 R7~R13年度 28,711千円、複合機賃借(令和7年度契約分) R8~R13年度 7,293千円、ちば電子申請システムサービス使用 R7~R12年度 6,510千円、標準化関連システム運用保守業務委託 R8~R12年度 1,400,157千円、ちば施設予約システムサービス使用 R8~R13年度 19,220千円、統合型・公開型GIS使用 R8~R13年度 33,910千円、スマート申請サービス使用 R6~R8年度 45,346千円、スマート申請サービス使用(令和8年度契約分) R9~R9年度 4,764千円、		

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	658,479	0	令和6年度 (年度末時点)	3.70 / 1.80	
令和7年度	決算見込額	1,008,747	0	令和7年度 (年度末時点)	4.16 / 2.40	
令和8年度	当初予算額	768,548	0	令和8年度	4月1日時点	6.30 / 2.40
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動指標	基幹システムの重大障害発生件数	件	目標値	0	0	0	0	0	0	0
			実績値	0	1	5	5			
活動指標	セキュリティ対策の実施数(種類)	件	目標値	11	11	11	11	11	11	11
			実績値	11	11	11	11			
活動指標	オンライン申請が可能な手続きの数	個	目標値		100	200	200	200	230	230
			実績値	42	72	106	173			
成果指標	オンライン申請が可能な手続きの平均オンライン申請率	%	目標値		5	10	40	45	50	55
			実績値		30.4	40.0	61.1			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等